

「昔の人の言い伝えに関する論争」 マタイ・マルコ比較

マタイ福音書 15 章	マルコ福音書 7 章
<p>1 そのころ、ファリサイ派の人々と律法学者たちが、エルサレムからイエスのもとへ来て言った。</p> <p>2 「なぜ、あなたの弟子たちは、昔の人の言い伝えを破るのですか。彼らは食事の前に手を洗いません。」</p>	<p>1 ファリサイ派の人々と数人の律法学者たちが、エルサレムから来て、イエスのもとに集まった。</p> <p>2 そして、イエスの弟子たちの中に汚れた手、つまり洗わない手で食事をする者がいるのを見た。</p> <p>3 —ファリサイ派の人々をはじめユダヤ人は皆、昔の人の言い伝えを固く守って、念入りに手を洗ってからでないと食事をせず、</p> <p>4 また、市場から帰ったときには、身を清めてからでないと食事をしない。そのほか、杯、鉢、銅の器や寝台を洗うことなど、昔から受け継いで固く守っていることがたくさんある。—</p> <p>5 そこで、ファリサイ派の人々と律法学者たちが尋ねた。「なぜ、あなたの弟子たちは昔の人の言い伝えに従って歩まず、汚れた手で食事をするのですか。」</p>
<p>3 そこで、イエスはお答えになった。</p> <p>「なぜ、あなたたちも自分の言い伝えのために、神の掟を破っているのか。」</p> <p>4 神は、『父と母を敬え』と言い、『父または母をののしる者は死刑に処せられるべきである』とも言っておられる。</p> <p>5 それなのに、あなたたちは言っている。『父または母に向かって、「あなたに差し上げるべきものは、神への供え物にする」と言う者は、</p> <p>6 父を敬わなくてもよい』と。</p> <p>こうして、あなたたちは、自分の言い伝えのために神の言葉を無にしている。</p> <p>7 偽善者たちよ、イザヤは、あなたたちのことを見事に預言したものだ。</p> <p>8 『この民は口先ではわたしを敬うが、その心はわたしから遠く離れている。』</p> <p>9 人間の戒めを教えとして教え、むなしくわたしをあがめている。』</p>	<p>6 イエスは言われた。</p> <p>「イザヤは、あなたたちのような偽善者のことを見事に預言したものだ。彼はこう書いている。『この民は口先ではわたしを敬うが、その心はわたしから遠く離れている。』</p> <p>7 人間の戒めを教えとしておしえ、むなしくわたしをあがめている。』</p> <p>8 あなたたちは神の掟を捨てて、人間の言い伝えを固く守っている。」</p> <p>9 更に、イエスは言われた。</p> <p>「あなたたちは自分の言い伝えを大事にして、よくも神の掟をないがしろにしたものである。」</p> <p>10 モーセは、『父と母を敬え』と言い、『父または母をののしる者は死刑に処せられるべきである』とも言っている。</p> <p>11 それなのに、あなたたちは言っている。『もし、だれかが父または母に対して、「あなたに差し上げるべきものは、何でもコルバン、つまり神への供え物です」と言えば、</p> <p>12 その人はもはや父または母に対して何もしないで済むのだ』と。</p> <p>13 こうして、あなたたちは、受け継いだ言い伝えで神の言葉を無にしている。また、これと同じようなことをたくさん行っている。」</p>
<p>10 それから、イエスは群衆を呼び寄せて言われた。</p> <p>「聞いて悟りなさい。</p> <p>11 口に入るものは人を汚さず、口から出て来るものが人を汚すのである。」</p> <p>12 そのとき、</p> <p>弟子たちが近寄って来て、「ファリサイ派の人々がお言葉を聞いて、つまりいたのをご存じですか」と言った。</p> <p>13 イエスはお答えになった。「わたしの天の父がお植えにならなかった木は、すべて抜き取られてしまう。</p> <p>14 そのままにしておきなさい。彼らは盲人の道案内をする盲人だ。盲人が盲人の道案内をすれば、二人とも穴に落ちてしまう。」</p> <p>15 するとペトロが、「そのたとえを説明してください」と言った。</p> <p>16 イエスは言われた。「あなたがたも、まだ悟らないのか。」</p> <p>17 すべて口に入るものは、腹を通して外に出されることが分からないのか。」</p> <p>18 しかし、口から出て来るものは、心から出て来るので、これこそ人を汚す。</p> <p>19 悪意、殺意、姦淫、みだらな行い、盗み、偽証、悪口などは、心から出て来るからである。</p> <p>20 これが人を汚す。</p> <p>しかし、手を洗わずに食事をして、そのことは人を汚すものではない。」</p>	<p>14 それから、イエスは再び群衆を呼び寄せて言われた。「皆、わたしの言うことを聞いて悟りなさい。</p> <p>15 外から人の体に入るもので人を汚すことができるものは何もなく、人の中から出て来るものが、人を汚すのである。」</p> <p>†[16 聞く耳のある者は聞きなさい。]</p> <p>17 イエスが群衆と別れて家に入られると、</p> <p>弟子たちはこのたとえについて尋ねた。</p> <p>18 イエスは言われた。「あなたがたも、そんなに物分かりが悪いのか。すべて外から人の体に入るものは、人を汚すことができないことが分からないのか。」</p> <p>19 それは人の心の中に入るのではなく、腹の中に入り、そして外に出される。こうして、すべての食べ物清められる。」</p> <p>20 更に、次のように言われた。</p> <p>「人から出て来るものこそ、人を汚す。</p> <p>21 中から、つまり人間の心から、悪い思いが出て来るからである。みだらな行い、盗み、殺意、</p> <p>22 姦淫、貪欲、悪意、詐欺、好色、ねたみ、悪口、傲慢、無分別など、</p> <p>23 これらの悪はみな中から出て来て、人を汚すのである。」</p>